

その輝きで、



## 受賞者紹介

キラリふくしま介護賞は、他の介護職員や介護職を目指す学生等の目標や憧れとなる働き方を実践している介護職員及び介護職員の労働環境・処遇改善等について優れた取組を行っている介護施設等を表彰することにより、福島県内の介護施設等に勤務する介護職員の仕事に対するやりがいやモチベーション、さらには職場定着率の向上を図り、介護人材の確保・定着・イメージアップにつなげることを目的に実施しています。

主催 福島県

福島を照らす。



# 第6回キラリふくしま介護賞 受賞者一覧

## 介護職員表彰

ページ	名前	施設名(市町村)
06	一條 愛花	社会福祉法人 信達福祉会 特別養護老人ホーム 梁川ホーム (伊達市)
07	遠藤 さち	SOMPOケア株式会社 SOMPOケア郡山 訪問入浴 (郡山市)
08	遠藤 喜史	社会福祉法人 厚慈会 特別養護老人ホーム 国見の里 ショートステイ (国見町)
09	太田 優菜	社会福祉法人 信達福祉会 特別養護老人ホーム あつかし荘 (桑折町)
10	大友 菜々花	社会福祉法人 笑風会 特別養護老人ホーム 笑風苑 (郡山市)
11	大類 滂	社会福祉法人 博愛会 特別養護老人ホーム 会津みどりホーム (会津若松市)
12	尾形 果穂	社会福祉法人 ライフ・タイム・福島 ライフ吉井田看護小規模多機能型居宅介護事業所 (福島市)
13	岡本 大地	社会福祉法人 千桜会 特別養護老人ホーム 会津敬愛苑 (会津若松市)
14	笠井 真希	社会福祉法人 安積福祉会 特別養護老人ホーム カーサ・ミッレ (郡山市)
15	菅野 結友	社会福祉法人 篤心会 特別養護老人ホーム ファミーユ (伊達市)
16	小泉 柚貴	特定非営利活動法人 豊心会 つくしデイサービス歩 (須賀川市)
17	小林 均	社会福祉法人 石川福祉会 特別養護老人ホーム さぎそう (浅川町)
18	小針 美喜子	社会福祉法人 郡山福祉会 特別養護老人ホーム うねめの里 (郡山市)
19	齊藤 望	社会福祉法人 篤心会 特別養護老人ホーム 孝の郷 (伊達市)
20	佐藤 美穂	社会福祉法人 柳愛会 特別養護老人ホーム 幸寿苑 (いわき市)
21	武田 敬太	社会福祉法人 わたり福祉会 介護老人保健施設 はなひらの (福島市)
22	長久保 恵里	医療法人社団 慈泉会 介護老人保健施設 ひもろぎの園 (白河市)
23	長島 美鈴	社会福祉法人 わたり福祉会 特別養護老人ホーム はなしのぶ (福島市)
24	永山 未来	社会福祉法人 啓誠福祉会 特別養護老人ホーム さくらの里 (田村市)
25	西郡 愛実	社会福祉法人 南相馬市社会福祉協議会 あすなろデイサービスセンター (南相馬市)
26	西山 香代子	株式会社 ヴァティー ケアステーションあさひ 福島南中央 (福島市)
27	根津 可奈子	社会福祉法人 さくら福祉会 特別養護老人ホーム あづまの郷 (福島市)
28	根本 拓実	社会福祉法人 いわきの里 サンシャインよしま (いわき市)
29	星 千裕	社会福祉法人 創世福祉事業団 特別養護老人ホーム 大信「聖・虹の郷」 (白河市)
30	増子 大希	社会福祉法人 くわの福祉会 特別養護老人ホーム おおつき (郡山市)
31	松林 美里	社会福祉法人 慈仁会 特別養護老人ホーム 星風苑 (伊達市)
32	水上 孝枝	社会福祉法人 南相馬福祉会 特別養護老人ホーム 万葉園 (南相馬市)
33	藪内 正人	社会福祉法人 湖星会 特別養護老人ホーム みどりの郷 (二本松市)
34	八巻 優希奈	企業組合 飯野の里 グループホーム 飯野の里 (福島市)
35	渡邊 萌愛	社会福祉法人 福島県社会福祉事業団 特別養護老人ホーム 福島県やまぶき荘 (西郷村)

(五十音順・敬称略)

## 介護施設表彰

ページ	施設名(市町村)
38	社会福祉法人 厚慈会 特別養護老人ホーム 国見の里 (国見町)
40	社会医療法人 あさかホスピタル 介護老人保健施設 啓寿園 (郡山市)
42	社会福祉法人 温知福祉会 特別養護老人ホーム 枝雪零苑 (会津若松市)
44	一般財団法人 温知会 介護付有料老人ホーム 多生苑西栄町 (会津若松市)
46	NPO法人 ふれあいサポート館アトリエ デイサービス友遊II (相馬市)



# 介護職員表彰 概要

他の介護職員や介護職を目指す学生等の目標や憧れとなる働き方を実践している介護職員の方を表彰します。

## 対 象

- ①福島県内に所在する老人福祉法（昭和38年法律第133号）第五条の二、第五条の三、第二十九条並びに介護保険法（平成9年法律第123号）第八条に定義された施設及び事業所（以下「施設等」という）に勤務しており、介護職としての従事年数が推薦基準日（当該年度4月1日）で5年以上10年未満の方、かつ、推薦基準日に介護職員として勤務している方（管理者の立場にある方を除きます）。
- ②介護福祉士の資格を有する方又は介護職員実務者研修若しくは介護職員初任者研修を修了した方（同等の研修を修了した方も含みます）。
- ③次の全てに該当する方
  - ア 利用者やその家族に対する対応が優れている方。
  - イ 新人職員や後輩職員への指導及び助言に積極的に携わっている方。
  - ウ 職員同士のチームワーク向上に貢献している方。
  - エ 介護の仕事に積極的に取り組んでいる方。



---

## 介護職員表彰

---

受賞者30名を紹介いたします

※写真は各施設より提供されたものを掲載しております。  
撮影時のみマスクを外しております。



## ココがキラリ!

梁川ホームで介護士としての経験を重ね、その経験を活かし今年は新人職員の教育係（プリセプター）として頑張っています。何事にも前向きで介護現場や委員会で、その力を発揮し頑張っています。  
（上司の方より）

利用者様が楽しく、安心して過ごせるよう、その方のペースに合わせたケアを心がけています。また、利用者様の表情やしぐさにも気を配りながらコミュニケーションをとり、その方との距離感や関わり方を意識しています。  
毎日、楽しく過ごしていただけるように利用者様の気持ちに寄り添いながらサポートすることを日々大切にしています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様の気持ちに寄り添いながらサポート

一 介護士

いち じょう

條 まな

愛 か

花 さん

特別養護老人ホーム 梁川ホーム



趣味・好きなこと  
スターバックスに行くこと。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

日頃から、職員同士で情報の共有やコミュニケーションをとることで、お互いの得意なところ、苦手なところを理解し補いながら仕事を進めていくことを、とても大切にしています。  
自分だけで抱え込まず、小さなことでも何かあれば相談し合える関係性を築き業務を進めています。利用者様により良い支援ができるよう職員間で協力し合える体制、グループ作りを意識しています。

若手職員へメッセージ

まずは、焦らずにひとつひとつの経験を大切にし、自分のペースで成長してほしいと思います。分らないことや不安に感じることもあると思います。一人で抱え込まず、困った時には早めに解決できるように職員同士での情報共有やお互いに相談



し合える関係をつくり遠慮せずに私たち先輩職員に聞いてください。全力でサポートします。失敗も学びの一つとして前向きに受け止め一緒にチャレンジしていきましょう。



★★★  
ココがキラリ!

いつも温かな笑顔で一人ひとりに寄り添う、思いやりのあるケアを実践しています。その人らしさを尊重する真摯な姿勢は、利用者様やご家族様の信頼も厚く、職員の良い手本です。今後の更なる活躍を期待しています。

(上司の方より)

利用者様の立場に立つて考えることを大切にしています。利用者様のできることや抱えている思いに寄り添えるよう、生活歴や体の状態、普段のご様子をしっかりと把握するよう心掛けています。また、利用者様のお体に触れたり、笑顔でお話したりし、心を通わせるコミュニケーションを大切にしています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

心を通わせるコミュニケーションを大切に

★ ★  
SOMPPOケア郡山 訪問入浴  
介護士  
遠藤 さちさん

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

私が日頃から大切にしているのは、「小さな気づき」を積み重ねることです。職員の体調の変化はもちろん、業務を進めるうえで、「どのよう動けば、一緒に働く方が仕事をしやすくなるか」を常に考えるようにしています。また、髪型や持ち物など、小さな変化にも気づいた際には、できるだけ声をかけるよう心がけています。こうした一つ一つの小さな気づきが、チームワークの向上に繋がれば嬉しいと考えています。

若手職員へメッセージ

お仕事を続ける中で、「このままで良いのだろうか」と不安になることもあると思います。日々の業務に向き合いながら覚えることが多く、戸惑うこともありそうです。ですが、最初から完璧を求めなくて大丈夫で



趣味・好きなこと  
美味しいご飯を食べることが好きで、休みの日はカフェに行ったりして過ごしています!

す。目の前のことを一つずつ丁寧に取り組み、困ったときは、先輩職員に相談してください。自分の体を大切に、無理せず頑張りましょう!





## ココがキラリ!

遠藤さんは、常に穏やかで利用者様への優しい声掛けや、認知症の症状のある利用者様への対応が素晴らしく、ユニット内の雰囲気も良くなります。他職員の手本となり、後にリーダー的存在となるよう活躍を期待します。  
(上司の方より)

介護を行う上で大切にしていることは、お互いの信頼関係を構築することです。普段から利用者様と会話やレクリエーションや作業を通して、信頼関係の構築に努めています。実際に初めて対応する利用者様から介護拒否をされたことがありましたが、お互いを知っていたくように、毎日の会話や日々の活動と一緒にいることで、笑顔が多く見られるようになり、介護拒

利用者様と関わるうえで大切にしていること

お互いの信頼関係を構築することで笑顔が見られる

特別養護老人ホーム 国見の里  
シヨートステイ  
介護福祉士  
遠藤 喜史 さん

否もなくなりました。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

チームワーク向上に心がけていることは、報告・連絡・相談することです。介護の現場では、利用者様の特変があります。自分の判断で、ケアの変更を行い実施してしまうと現場が混乱してしまい利用者様に質の良いサービスを提供することができなくなってしまうます。なので、周りのスタッフや専門職に相談し、利用者様にとってより良いサービスを提供できるように報告・連絡・相談することを大切にしています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事では、利用者様から暴言や暴力を受けることも多くあります。暴力や暴言で落ち込まないように、休日に自分の趣味に打ち込みストレスをため



趣味・好きなこと  
旅行、温泉

ないようにすることが大切になります。また、一人で抱えずに職員や上司と相談し、自分のケアを振り返ることも重要です。利用者様の行動の理由や背景を職員や上司などと一緒に考え、自分自身のケアを振り返ることでの自分の成長につながります。





★★★  
ココがキラリ!

いつも優しく穏やかな優菜さんは、利用者様とお話しているときの笑顔がとっても素敵です！得意の折り紙の腕前を生かして、利用者様と楽しみながら日々のレクリエーションに励んでいます！（上司の方より）

利用者様とは口頃からコミュニケーションをたくさんとることをモットーにしています。自分を覚えてもらい、信頼していただくことで、皆さんにもっと安心して生活していただけると思うからです。利用者様の今までの人生の経験談をお伺いすると興味深いお話が多く、思わず引き込まれてしまうこともあります。貴重なお話を耳を傾けながら、その方に寄り添い、思い

利用者様と関わるうえで大切にしていること

寄り添い、思いやりの気持ちを持って接する

特別養護老人ホーム あつかし荘  
介護士  
太田 優菜さん

介護の仕事はとてもやりがいのある仕事だと思っています。利用者様の笑顔がみられたときや、「ありがとう」と優しく声をかけていただけたときは、本

若手職員へメッセージ

あつかし荘に入職して以来、仕事はチームで行うものだと学びました。チームで仕事をするために、職員同士、小さなことでも報告・連絡・相談を行い、情報共有しながらみんなで同じ目的をもって仕事に臨みたいと思いついて実践しています。利用者様が安心・安全に生活することができるよう、職員同士でコミュニケーションを図りながらよりよいケアを行っていきけるよう心がけています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

やり方の気持ちを持って接することを大切にしています。



当にうれしい気持ちになりません。しかし、仕事は楽しいことばかりではなく、時には不安になることも、大変だということもあります。そんな時は一人で抱え込まず上司や先輩方を頼ってみてください。先輩方も同じようなことで悩み、それを乗り越えてきた経験があるはずですので。ためらわずに先輩方に相談し、共に頑張っていきましょう。



趣味・好きなこと  
押し活



## ココがキラリ!

いつも笑顔が絶えない元気な明るい職員です。利用者様にも同僚にもニコニコと優しく声を掛けている所がとても印象的です。これからも笑顔で元気に頑張りたいと思います。

(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様を理解するにあたってコミュニケーションは必要不可欠だと思っています。その中でも言葉以外の非言語コミュニケーションも意識して大切にしています。介護現場では利用者様の状態によっては言語だけでは意思疎通が難しい場面も少なくありません。そのため表情や声色、身振り手振り、身だしなみなどにも注意し利用者様に信頼や安心感を与えられるよう意

識しています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

業務の基本である「報連相」を心掛けています。介護という仕事は一人の力だけでは成立しません。職員同士で利用者様の情報共有をすることによって一人ひとりに合った介護を提供することが可能になります。「報連相」の習慣がついてくると緊急事態が起こった場合でも素早い対応ができるため利用者様をお守りすることにもつながってくると思います。

若手職員へメッセージ

介護に対するイメージは「大変・きつい・汚い」など、あまり良くないイメージが多いと思います。ですが、様々な仕事の中でもこんなに人に感謝される仕事は無いと思います。利用者様の生活をお手伝いし共に喜び

非言語コミュニケーションも意識して大切に

特別養護老人ホーム 笑風苑  
介護福祉士  
大友 菜々花 さん



趣味・好きなこと  
音楽鑑賞



を共有できるといいう、やりがいのある素晴らしい仕事です。介護人材が不足している今、若手職員の皆様が将来の介護業界の大きな支えになってくれると思います。皆さんと一緒に頑張っていきましょう。



★★★  
**ココがキラリ!**

日頃から、利用者様・ご家族に対して寄り添った関わりを大切にしており、常に笑顔を決やらず、思いやりを持って接することが出来ます。利用者様・ご家族からの信頼もあり職員からも頼れるリーダーです。これからも活躍を期待しています。  
(上司の方より)

利用者様への支援において、コミュニケーションを大切にしています。  
利用者様一人ひとりの状況を把握するため、こまめにコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めております。また、利用者様に安心感を持ってサービスを利用いただくため、常に笑顔を決やらず、柔軟な対応で業務に取り組んでいます。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

常に笑顔を決やらず、安心感を持ってサービスを利用いただく

特別養護老人ホーム  
総合介護サブリーダー  
**大類** さん

会津みどりホーム  
**滯** さん



趣味・好きなこと  
旅行、音楽鑑賞

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

利用者様の安全と安心を守り、質の高いケアを提供するためには、チームワークが不可欠だと思ひます。その実現のために、「報連相（報告・連絡・相談）」と「感謝の気持ちを決やる」ことを心がけています。

報連相は、ケアに関する情報を共有し、利用者様のリスクを未然に防ごうための基本であり、欠かせないものです。そして、「ありがとう」や「助かりました」といった具体的な言葉で感謝を伝えることで、信頼関係の構築に努め、誰もが相談しやすい職場環境を目指しています。

若手職員へメッセージ

介護の現場は、利用者様一人ひとりの命と生活に深く寄り添うからこそ、初めの頃は予期せぬ出来事や責任の重さから、不安やプレッシャーを感じやす

く、時には自身の判断に迷ったり、悩むこともあると思ひます。しかし、この仕事はその困難を乗り越えるだけの計り知れない大きなやりがいがあります。  
利用者様からの「ありがとう」という言葉や、日々の生活の中で見せてくださる笑顔は、何にも代えがたい喜びと感動を与えてくれるからです。  
問題解決を通じて、自信を持ってやりがいと成長を力に変え、頑張っていきましょう。





## ココがキラリ!

果穂さんは、いつでも周りをよく見ていてさりげなくフォローしてくれます。資格の取得や研修等スキルアップもしっかり行えています。私もたくさん見習っていこうと思います。おめでとうございます!(上司の方より)

利用者様が毎日、安心して過ごせるよう、穏やかな声掛けと寄り添った関りを大切にしています。表情や仕草の小さな変化にも目を向け、必要な時にはそっと支援を行い無理のない毎日を過ごして頂けるように配慮することを心掛けています。

また、出来たことは一緒に喜び、利用者様が自分らしく過ごせるよう雰囲気づくりも大切にしています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様が自分らしく過ごせるよう雰囲気づくり

ライフ吉井田  
看護小規模多機能型居宅介護事業所  
介護職員  
尾形果穂さん

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

日々のコミュニケーションから発言しやすい環境を作ること、他職員の意見を聞き、情報共有を行い対策や改善に繋げるように意識しています。

また、忙しい場面でも「ありがとうございます」、「助かりました」といった感謝の気持ちを言葉にすることを大切にしています。小さな配慮や前向きな声掛けを積み重ねることで職員同士の信頼関係が育ち、より良いチームになると考えています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は利用者様の気持ちに寄り添いながら、その人らしさを大切にする温かいお仕事です。日々のケアや声掛けは小さく見えるかもしれませんが、その積み重ねが利用者様の安心した暮らしを支えていると思います。思うようにいかない日も



趣味・好きなこと  
ドラマ鑑賞

あるかと思いますが、それは決して無駄ではなく、自分の力になっていくと思います。できていることにも目を向けて、自身に労いの言葉をかけてみてください。また困ったことは一人で抱え込まず周りを頼って下さい。一緒に頑張ってください。





★★★  
**ココがキラリ!**

常に丁寧で細やかな対応には利用者様、職員からの信頼が厚く安心できる存在です。優しい笑顔は暖かく思いやりを感じます。芯の強さと、実行力があり業務改善にも積極的に取り組む姿に私たちも励まされています。  
(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていること

積極的にコミュニケーションをとるようにしています。利用者様には笑って頂きたいので、会話の中でもユーモアを忘れないよう心掛けています。職員が柔らかい雰囲気であれば利用者様に受け入れて頂ける事も多い為、挨拶や相槌など、小さい事から意識するように努めています。相手が声で訴える事が困難な場合には、表情や動作などから利用者様の思いを汲み取れる

ように配慮しています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

私はユニット型の施設に勤務していますが、同じユニット職員とのチームワークの大切さを日々学んでいます。お互いを思いやる意識を持って、自己中心的にならないように努めています。自分の仕事が終わったから良いではなく、周りの職員が仕事に取り組みやすいよう心掛けています。それらを意識する中で、自分が大変な時に周りの職員から助けてもらい、思いやりの気持ちは自分に返ってくるのだなと実感しました。

若手職員へメッセージ

基本的な事が大切だと思えます。挨拶をする事で利用者様、職員ともコミュニケーションが図れますし、職員同士の意思疎通がスムーズになれば、利用者

利用者様の思いを汲み取れるように配慮する

特別養護老人ホーム 会津敬愛苑  
介護職員  
岡本大地さん



趣味・好きなこと  
音楽鑑賞、スポーツ観戦、読書

様に提供出来るサービスの幅、深さも増して良いものになると思います。時には悩みにぶつかる事もあるかと思えます。上司や同期、友人に相談し1人で抱え込まないようにすることで楽になる事もあります。技術的な事は率先してアドバイスを貰い、普段から他の職員のやり方を見て参考にし、実践あるのみです。





## ココがキラリ!

とても穏やかで責任感があると  
感じています。特に何事にも率先し  
て取り組む姿は素晴らしいと思いま  
す。チームに不可欠な存在です。今  
後も自身の能力を活かして活躍さ  
れることを期待しています。  
(上司の方より)

利用者様と関わる際には車椅子を使用している方や円背の方も多いので、しゃがむなどしてなるべく視線を合わせることに。小さすぎず大きすぎない声でゆっくりと話す事で安心感をもっていたできるように努めています。また、認知症のある利用者様と関わる際にはなるべくご本人様の感じている世界観を否定しないように受容的な態度と言葉選びをするように心がけ

利用者様と関わるうえで大切にしていること

受容的な態度と言葉選びをするように心がける

特別養護老人ホーム カーサ・ミツレ  
ユニットリーダー  
笠井 真希 さん



趣味・好きなこと  
筋トレ、ランニング、ドライブ

ています。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

チームで仕事をする上では信頼関係が何よりも大切だと思うので、感謝の気持ちを忘れないよう心掛けています。実際、自分自身まだまだ未熟な所ばかりなので、周りの方々に相談し意見を出してもらったり、至らない部分をカバーしてもらったり、支えられる事も多くあります。その為、常に感謝の気持ちを忘れず、自分自身少しでも周りの方々の力になれるように業務にあたっていききたいです。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は物相手ではなく、人が相手の仕事です。それが介護職という仕事の難しいポイントでもあります。同時に魅力でもあると思います。他者の人生の後半、締めくくりとも

言える時間に関わらせて頂く事の難しさややりがいは、なかなか他の仕事では感じることで、きかない魅力だと思っています。ぜひ、利用者様と関わる際にはその人がどのような人生を送ってきたらどうか?今この人はどのように世界を感じているのだろうか?という、相手を知りたいという気持ちをもって関わって頂けたら嬉しいです。





★★★  
ココがキラリ!

利用者様のことを第一に考え、何事にも真面目に向き合う姿が印象的です。素直で優しい性格が、利用者様から好かれる彼の魅力だと思います。ますます頼りになるリーダーに成長することを期待しています。

(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていることは「その人らしさを尊重した関わり」です。生活歴や性格を踏まえ、その方が安心して受け取れる声掛けやペーシングを大切にしています。分からない気持ちや不安に寄り添いながら、その時に必要な支援を無理なく届けられるよう心掛けています。小さな変化も共有し、ユニットの環境を整えることで、日々の生活が穏やかに

その時に必要な支援を無理なく届ける

特別養護老人ホーム ファミリー  
ユニットリーダー  
菅野 結友 さん

ように努めていきたいです。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

職員同士が安心して意見を話し合えるように、こまめにコミュニケーションをとることを心がけています。また、ちょっとした変化や気づきも共有し合えるよう、情報共有を密に行い、業務の流れがスムーズになるよう意識しています。今後も、小さな声に耳を傾け、ユニット職員が気持ちよく働けるチームづくりを大切にしていきたいです。

若手職員へメッセージ

介護の仕事を始めたばかりの頃は、分からないことが次々と出てきて不安になるのも当然のことです。その気持ちを無理に抑えなくても大丈夫なので、困った時は周りの職員に声をかけてください。気をつけている



つもりでも上手いかない日もありますが、それも経験のひとつだと思えます。利用者様とのかかわりの中で、自分なりに成長を感じられる場面が少しずつ増えていきます。自分のペースで取り組めば大丈夫です。一緒に頑張りましょう。



趣味・好きなこと  
ラーメンはしご旅



## ココがキラリ!

笑顔がステキで、どんな仕事も、「やりますよ!手伝いますよ!」と嫌な顔をせずに来てくれ、利用者様からも、職員からも慕われていて、つくしデイサービス歩には、欠かせない存在です。  
(上司の方より)

利用者様のどんな話でも聞くことを大切にしています。  
利用者様がどんな人なのか、人となりを知る為に昔の事や今日何食べたのかなど、利用者様とよくお話しています。利用者様の相談事にどんな言葉を返したら不安な気持ちを安心に変えられるのか、返答に迷うこともありますが、信頼して相談してくれているのかなと思いが嬉しうら、相談して下さることが嬉し

利用者様と関わるうえで大切にしていること

どんな話でも聞くことを大切に

つくしデイサービス歩  
介護職員  
小泉 柚貴 さん

くもありません。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

職員の皆が、大変そうに見える時や困っているように見えた時には、なるべく声を掛けてお手伝いできるように心がけています。私は、力持ちなので、身体が大きくてケアが難しい方などには、特に、呼ばれることが多いので、どうしたら身体が大きい方の介助がしやすくなるか、利用者様の身体に負担がかからないようなケアができるか日々方法を考えて仕事をしています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は、大変そうに見えるかもしれないですが、その大変を超すくらい面白い仕事だと思えます。毎日、色々な驚きと発見があるし、季節ごとの行事や外へお出掛けするのも楽し



趣味・好きなこと  
読書・美味しいものを食べに行く事。

いんです。私は、転職してこの仕事を始めましたが、以前の仕事よりも、この仕事が楽しいです。大変なことは、たくさんありますが、利用者様の笑顔を見ていると自分も嬉しくなりまします。一緒に介護の仕事を頑張りましょう!!





★★★  
**ココがキラリ!**

利用者様だけに限らず、職員に対しても優しい笑顔と暖かい言葉で接され、困っている人に対してすぐに手を差し伸べてくれる誰からも好かれる優しい人であり、笑顔で皆を幸せにしてくれます。  
(上司の方より)

利用者様一人ひとりの気持ちに寄り添う事、そして何より笑顔で接する事が出来る様に努める事です。その為に自分自身の心身を健康に保つ事、ストレスを溜めない様に心がけています。心に余裕を持つ事で利用者様に安心・安全を提供する事が出来ると思います。今後も笑顔を大切に利用者様からの信頼や笑顔、「ありがとう」の言葉を頂けるように「さぎそう」での

利用者様と関わるうえで大切にしていること

心に余裕を持って安心・安全を提供する

特別養護老人ホーム  
介護職  
小林 ばやし

均さん  
ひとし

さぎそう

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

快適な生活のお手伝いをさせていただきたいと思っています。

笑顔での挨拶、「ありがとうございます」の感謝の言葉、「お疲れ様でした」のねぎらいの言葉を掛け合う事です。そして「報連相」です。同職種、他職種を含め「報連相」をこまめに行い利用者様及び職員の安心・安全の確保に努めています。思った事は声に出し、よく聞き、よく話し合い、より良いケアを提供出来るように心がけています。

若手職員へメッセージ

介護に従事する事は、利用者様の人生の一部から最期までのお手伝いをさせていただく大切な仕事だと思えます。つらい事や悩む事が多々あると思いますが、一人で悩まず上司や先輩に



趣味・好きなこと  
模型作り

相談してみましよう。先輩方も同じようなつらい事や悩みを経験し相談し解決された事でしよう。利用者様から「ありがとう」の言葉や笑顔を頂けた時、やりがいを感じまた頑張ろうと思えるでしょう。何より自分自身の心身の健康が一番です。頑張り過ぎずに介護という仕事に誇りを持って従事していただけたらと思います。





## ★★★ ココがキラリ!

小針さんは、いつも笑顔を絶やさずに誰にでも優しく声をかけ、入居者様・ユニット職員みんなの笑顔を引き出し、信頼されています。ユニットの中心的な職員です。  
(上司の方より)

入居者様と関わるうえで大切にしていること

コミュニケーションを第一に考え、日々の関わりを大切にしています。返答の有無にかかわらず、挨拶はもちろん、時には世間話を交えながら、明るく笑顔で話しかけることを心がけています。そつした関わりの中で、入居者様のちょっとした体調の変化にも気づくことができます。入居者様が不安にならず、穏やかな生活を送れるように、そして少しでも笑顔になっ

特別養護老人ホーム うねめの里  
サブリーダー  
小針 美喜子 さん

私自身も笑顔で元気に関わっていききたい

ていただけるように、私自身も笑顔で元気に関わっていききたいと思えます。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

日頃から心がけているのは、職員同士の円滑なコミュニケーションです。挨拶はもちろん、感謝の言葉も積極的に伝えるようにしています。後輩職員には威圧的な印象を与えないよう、話し方に気を配り、意見や悩みを相談しやすい雰囲気づくりを心がけています。職員同士のコミュニケーションが取れていれば、職場の雰囲気も良くなり、働きやすさが増すだけでなく、入居者様の情報共有も円滑になり、チームワークの向上につながると考えています。

若手職員へメッセージ

「介護の仕事をしています」と答えると、「大変ですね」と



趣味・好きなこと

道の駅めぐり。直売所で野菜を買ったり、珍しいジェラートを食べるのが好きです。



★★★  
**ココがキラリ!**

積極的にコミュニケーションを図っている姿は、上司としても尊敬します。リーダーに昇進したばかりで不安もたくさんあると思いますが、これからも寄り添って素晴らしいユニット作りに励んでください!

(上司の方より)

利用者様の気持ちに寄り添えるように、相手の立場に立って会話をすることを大切にしています。日々の困っている事などを気軽に話して頂けるように、利用者様一人ひとりに合わせて、会話の内容や話し方を変えられるように意識しています。これからも安心して生活して頂けるように、思いやりの気持ちを持って関われるよう心掛けていきます。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

相手の立場に立って会話をする

特別養護老人ホーム 孝の郷  
介護員  
齊藤

のぞみ  
望さん

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

「報告・連絡・相談」を大切にして、不安に思った事や気付いた事は、どんな些細な事でも話し合えるようにこまめに情報共有をしています。リーダーになったばかりで足りていない部分も多いですが、日々周りの方に支えて頂いているので、感謝の気持ちを忘れないように心掛けていきます。前向きな姿勢を大切にしながら、これからも成長していきたいよう努めていきます。

若手職員へメッセージ

介護の仕事を始めただばかりの時は、不安な事や分からない事が多いと思います。でも、最初はだれでも同じです。一人で抱え込まず、不安な事は先輩に相談してみてください。介護は、一人では出来ず、助け合う事で成り立つ素敵な仕事です。私自



身、たくさんの方の失敗を経験しながら、周りの方々に支えて頂くことまで続けていくことが出来ました。失敗も必ず今後の成長に繋がっていくので、焦らず一つ一つ取り組んで行ってください。これからも一緒に頑張りましょう!



趣味・好きなこと  
YouTube鑑賞



## ココがキラリ!

仕事に対して常に責任をもって取り組んでいます。また、日々穏やかな雰囲気でも職員・利用者様と接することができており、困りごとや相談にも快く応じてくれるため、信頼でき頼りになる存在です!

(上司の方より)

私は、日々のコミュニケーションを大切にしています。私が所属しているユニットは入所施設ですので、利用者様が安心して生活できる場所を作れるよう、信頼関係を築くためにも大切だと考えています。また、挨拶や何気ない会話の中でも、利用者様の表情や声色などで普段との違いにいち早く気づくことができるよう努めています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

日々のコミュニケーションを大切に

特別養護老人ホーム  
介護職員

佐藤 美穂 さん

幸寿苑

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

他職員に声を掛けられた際の雰囲気には注意することです。自分が所属しているユニットはもちろん、業務を行う上では他部署の職員との関わりも必須です。そのため、相手が嫌な思いをしないよう、スムーズに連携を図ることができるように、忙しくてもなるべく柔らかい雰囲気でも対応できるよう心がけています。

若手職員へメッセージ

私が関わらせていただいている利用者様は、自分よりも遥かに人生の経験を積まれた先輩です。今までの利用者様との関わりの中で沢山のことを楽しく学ばせていただきました。しかし、介護の仕事は楽しいことばかりではありません。限られた職員数と時間の中で利用者様の生活に関わる介助を実施しなければ



趣味・好きなこと  
ゲーム

ならず、大変かと思えます。私自身も大変だと感じています。その中で利用者様から感謝の言葉を頂くと、大変だけれどもやりがいのある仕事だと強く実感します。





★★★  
ココがキラリ!

入職9年目のベテラン。後輩の指導や委員会、班活動での責任ある仕事も全力で取り組んでくれます。利用者様とは目線を合わせ、会話をし、利用者様の笑顔を引き出してくれる頼りがいのある優しい職員です。

(上司の方より)

利用者様と関わる上で大切にしていることは、挨拶はもちろんです。コミュニケーションを図り、笑顔を引き出すことです。普段は身体介護を中心に業務に追われることもありますが1日1回行うレクリエーションや体操の時間帯では自分が中心となり利用者様の笑顔を引き出せるように頑張っています。

今後も利用者様が毎日楽しく

利用者様と関わるうえで大切にしていること

受容・傾聴・共感を忘れずに関わる

介護職員  
はなひろの  
武田敬太さん

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

若手職員へメッセージ

私自身、入職当時を振り返ると、利用者様のことを覚えなくてはならないと目の前の業務に必死だったように思います。しかし、その時先輩職員から、

過ぎていたただけるよう、受容・傾聴・共感を忘れずに関わっていきたくと思います。

う少し周りを見て動いてみたら、とアドバイスを頂きました。そのおかげで周囲に目を向けたこと、少しづつできるようになったように思います。慣れない環境で覚えることが多く、大変なこともありますが、自分のことだけでなく、周囲のことにも気にかけていければ成長につながります。相手に寄り添うことのできる介護職員を目指して一緒に頑張りましょう!!



趣味・好きなこと  
プロ野球観戦、  
キャッチボール



## ココがキラリ!

介護を楽しみ、より良い介護を行うための情熱と冷静さも兼ね備えています。芯の強さもあり、根気強く、時には悩むこともありますが、チームケアの中心的な役割を担って活躍しています。  
(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていること

明るく元気に笑顔で関わるよう心掛けています。認知症の利用者様との関りは、「コミュニケーションが難しいことや驚くような出来事が毎日のようにありますが、皆さんから元気をもらい楽しく介護ができます。意思疎通が難しくても表情や仕草、行動を汲み取り、本人の気持ちに寄り添うことを大切にしています。利用者様と職員のお互いが楽しく関わることができ

介護老人保健施設 ひもろぎの園  
介護副主任  
ながく ぼ  
**長久保 恵**  
え  
り  
さん

皆さんから元気をもらい楽しく介護

るよう支援していきたいです。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

悩みや困っていることなど気軽に相談できる環境が大切だと思います。「お疲れ様です」「ありがとうございます」と口頃から感謝を伝えることを心掛けています。普段から職員同士でコミュニケーションを図っていると、些細なことでも気軽に相談できるようになり、利用者様のケアに繋げることができると思います。お互いに意見が言い合える環境作りをしていきたいです。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は体力的、精神的にも大変だと思えます。色々なことに悩み、壁にぶつかると思いますが、みんなが経験することだと思えます。一人で抱え込まず、上司や同僚、友人や家族



などに悩みを打ち明け、気持ちを支えにしましょう。辛い時期を抜けたら楽しい時間になります。利用者様の笑顔や「ありがとうございます」の言葉が励みになり、仕事を続けていけると思います。一つでも嬉しいことや楽しいことを見つけ、頑張りすぎず、休みながら、自分らしい介護をしていきましょう。



趣味・好きなこと  
お菓子作り



★★★  
**ココがキラリ!**

ユニットリーダーに抜擢してからの成長は目を見張るばかりで、利用者様、ご家族、職員に至るまで信頼関係を築くスピード感が抜群です。それだけ他者に受け入れられやすいキャラクターであると実感しています。  
(上司の方より)

必ず視線を合わせて利用者様本人がどうしたいのか、何をしたいのか、してほしいのかを聞き出すことを大切にしています。相手が本当に求めていることを最大限叶えられることで、安心や満足感が得られ、その後の信頼関係にもつながると思っています。信頼関係を築き「この人なら」「あなただから」と声をかけてもらえるのは、すごくやりがいを感じます。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

特別養護老人ホーム はなしのぶ  
ユニットリーダー  
長島 美鈴 さん

視線を合わせて相手が求めていることを聞き出す

職員同士のチームワーク 向上に心がけていること

自分の考えや思い、感じたことを周りの職員とその場で共有することを心がけています。また、先輩の意見を聞くときには、「考えたことを教えて欲しい」と話すタイミングを作るよう意識しています。私自身話すことが好きなので、しゃべりすぎないように注意しています。話すときには、相手を受容して、傾聴した内容に共感することを意識しています。

若手職員へメッセージ

自分自身が先輩にしてもらって嬉しかったことを後輩へつなげてください。支えてくれた先輩のことは心に深く残ると思います。嬉しかったことももちろんですが、本当はこうして欲しかったというような思いも、自分の中で改善し次に伝えてください。相手からの行動を待つ



趣味・好きなこと  
イベント巡り、市場や道の駅でのお買い物、日記を書く。

ではなく「まずは自分から」を意識して、まずは、良い環境作りから！良いサイクルはつながればつながる程大きな力になると思います。これからも一緒に頑張りましょう!!





## ココがキラリ!

利用者様と同じ目線で寄り添うことで、常に周囲からの笑い声が絶えません。同僚からの信頼も厚く、話しやすく相談がしやすいとの声も聞かれ、頼もしい存在となっています。

(上司の方より)

利用者様とのコミュニケーションを大切にしています。介護の仕事は人と関わることが基本です。日々のコミュニケーションを通じて、利用者様の心身の状態やニーズを把握することで、より良いケアを提供できると考えています。安心して生活していただき、利用者様のQOLの向上に努めています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様のQOLの向上に努める

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

介護の仕事は大変なこともあります。ですが、周りには頼りになる先輩方がいます。一人で解決できないこともきつと何とかなります。私も自分だけでは不安なときには仕事の仕方を教わったり、アドバイスを聞き、よりよい利用者様のケアにつなげてくれました。分からないことは恥ずかしいことではなく、

若手職員へメッセージ

自分から挨拶することを心がけています。自分から声をかけることで話しやすい、相談しやすいと周りから思われるような関係を築いていきたいと思っています。話しやすい雰囲気チーム全体に広がれば重要なことから何気ないことまで皆で情報を共有し合ってチームワークを高め、仕事のしやすい環境になると思っています。



趣味・好きなこと  
ライブ観戦とスポーツ観戦が好きです。

成長のチャンスだと思っています。一緒に学びながらお仕事をしましょう。



★★★  
**ココがキラリ!**

若いながらも思慮深く、多角的視点で観察し会話しながら心に寄り添い、利用者様の笑顔を引き出してくれる人です。素直で明るく真直ぐな性格なので、日々成長する姿を楽しみにしています。  
(上司の方より)

利用者様と関わる上で大切にしているのは、その方の生い立ちやこれまでの歩みを知ることです。背景を理解することで、今の思いや行動の理由に気づくことができ、より寄り添った支援に繋がると感じています。また、体調や表情の小さな変化にも気づけるように日頃から注意深く観察し、一人一人に合わせた言葉かけや温かいケアを心がけ、安心して過ごしていただ

利用者様と関わるうえで大切にしていること

技術師  
西 郡 愛 実 さん  
にし こおり まな み

あすなるデイサービスセンター

一人一人に合わせた言葉かけや温かいケア

るように努めています。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

職員同士の仲の良さが、現場の明るい雰囲気とチームワークの良さに繋がっていると感じています。日頃から何気ない会話を大切にし、互いを思いやる関係づくりを心がけています。日々のコミュニケーションを重ねることで、お互いの強みや得意分野を自然と理解し合える関係づくりにも努めています。困ったときは自然と声をかけ合える環境があり、その安心感が利用者様へのより良いケアを支える大きな力になっていると感じています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は、日々の小さな気づきと積み重ねの中で、人との繋がりがや支え合いの大切さを実感できる尊い仕事だと思いま



趣味・好きなこと

趣味は国内旅行で、47都道府県を制覇できたら、海外旅行にも行きたいです。ドライブすることも大好きです。

す。大変なこともあるとは思いますが、利用者様の笑顔や感謝の言葉が何よりの励みになります。これからも一つ一つの経験を大切にし、そこで得た学びや気づきを自分の中でしっかりと蓄えながら介護の現場でしか得られない喜びや学びを自分の糧として積み重ねていってください。皆さんの努力が、地域福祉の未来をより明るく照らしていくことを願っています。





## ココがキラリ！

ケアステーションあさひの「良いところベスト5」の一つである軽運動レクリエーションでは、西山さんの右に出る者はありません。まかせて安心。利用者様がいきいきと軽運動にとり組めます。我がステーションの盛り上げ隊長です。  
(上司の方より)

利用者様と関わる上で大切にしていることは、まず相手の気持ちを尊重し、一人一人に合った関わり方を心がけることです。表情や仕草から小さな変化を見つけ、不安や負担を感じさせないように、安心できる声掛けを意識しています。信頼関係を築き、利用者様がここにおいて良かったと感じられる関わり方を大切にしています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

安心してできる声掛けで信頼関係を築く

ケアステーションあさひ福島南中央  
生活相談員

西山 香代子 さん  
にし やま かよこ

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

お互いの意見や価値観を尊重し、気付いたことは遠慮せず共有できる雰囲気作りです。また、相手の立場を理解し、困っている時は協力し合える関係を大切にしています。安心して働ける環境を整えることで、より良いケアに繋がると思っています。

若手職員へメッセージ

介護の現場では戸惑いや失敗など不安に感じることもあると思いますが、その経験が必ず成長に繋がります。一人で抱え込まず、先輩や仲間頼って下さい。介護はチームで支える仕事です。利用者様の笑顔や感謝の言葉は、何よりの励みになります。利用者様に寄り添う気持ちを大切にし、お互い一緒に介護の楽しさを見つけていきましょー！



趣味・好きなこと  
ネットショッピング





★★★  
**ココがキラリ!**

根津さんは、県外の施設で働いていた経験を活かし、入職当初から即戦力として活躍しています。研修会等にも積極的に参加し、介護職員として日々向上していこうとがんばる姿はとても輝いており、まさに「キラリ」です。いつも穏やかで優しい雰囲気、一緒に働く職員も癒されています。(上司の方より)

利用者様がその人らしく安心して過ごせるよう、日々のケアに取り組んでいます。入所により生活環境が大きく変わった中で、不安や孤独を抱える利用者様が気持ちを伝えやすくなるよう、何気ない言葉にも耳を傾け、否定せず受け止めることを意識しています。また、急かさずにご本人のペースを尊重し、温かい言葉を大切にしたり、気持に寄り添うことを心がけています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

何気ない言葉にも耳を傾け、否定せず受け止める

がけています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

利用者様の安全安楽を第一に考え、気づいた些細なことも報告、連絡、相談し周囲に伝えることを大切にしています。こうした情報共有によって早期に対応でき、ケアの統一にもつながり、より良い支援が実現できると感じています。私はとても未熟で、周囲に助けていただくことが多いです。日々支えてくれる上司、同僚への感謝を忘れず、今後もコミュニケーションを密にとり、利用者様が穏やかに過ごせる環境づくりに努めていきたいと思っています。

若手職員へメッセージ

新人の頃は、利用者様と話すことさえ緊張し、予期せぬことに戸惑い気持ちが落ち込むこともありました。しかし、失敗を

特別養護老人ホーム あづまの郷  
介護職員  
根津可奈子さん



趣味・好きなこと  
雑貨やインテリアを見ること。

恐れず一歩踏み出すことで少しずつ自信がつき、利用者様との関係も深まります。困ったときは、一人で抱え込まず仲間相談することも大切です。今でも悩むことはありますが、それも成長の一部と思えるようになりました。辛いこともありましたが、利用者様からの言葉や笑顔に励まされ、やりがいも多かったです。一緒に頑張っていきたいと思います。





## ココがキラリ!

一緒に働き始めて7年になります。否定的なことは言わず、何でも話せ、上司、同僚、後輩からの信頼も厚いです。また、どんな仕事でも中途半端にしない、利用者様に対して良いと思ったことに取り組む姿勢は見ていて気持ちがいいです。私も頼りにしていることも多く助かっています。いつもありがとうございます。  
(上司の方より)

利用者様は、職員の表情をよく見ており、より良い信頼関係を築くためにも、疲れている時ほど笑顔で接することを心がけています。

また、その人に合った支援を提供できるように、日々の様子をこまめに観察し、少しの変化も見逃さないようにしています。変化があれば多職種と情報を共有し、支援方法の検討を行うようにしています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

疲れている時ほど笑顔で接する

副主任  
サンシャインよしま  
根本拓実さん

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

大変な勤務は自分が率先して行い、少しでも働きやすい環境を心がけています。

何か手伝いをしてもらった際は、必ず「ありがとう」と感謝を伝え、和やかな雰囲気を作ることが心がけています。勤務や業務で分からないことがあった際に、気軽に相談できるように、自己学習に努め、信頼を得る努力をしています。また、相手の意見を傾聴し、なぜそのように思うのか考えることを大事にしています。

若手職員へメッセージ

介護職員は、利用者様に一番近い場所にいます。

利用者様の想いは一人ひとり違います。その人が望むことは何かをよく傾聴し、どの様な支援を行えば、その人らしい生活が出来るのかを考え続けて欲しいです。



趣味・好きなこと

温泉のある旅館に旅行し、近くの神社を巡り、その土地の事に触れること。  
スキーなどのウィンタースポーツを行うこと。



介護技術は日々進化しています。自分が教わったことに固執せずに、外部の研修での意見交換をよく行い、より良い方法を学んで欲しいです。

これから介護職員として働いていき、利用者様に「あなたで良かった」と言われるような職員になれることを願っています。



★★★  
**ココがキラリ!**

介護現場において技術・人柄・精神面すべてにおいてバランスのとれた「キラリと光る」存在です。穏やかな物腰と笑顔で利用者様に安心を届け、家庭では面倒見の良い温かい存在。その姿勢は職場の信頼と安心を支えており、地域の介護の質向上にも大きく寄与しています。  
(上司の方より)

利用者様との信頼関係を築くため、常に丁寧な言葉遣いと敬語を用い、耳の不自由な方にも届くよう抑揚を意識して接しています。また作業中も一人ひとりに目を配り、普段と異なる様子があれば迅速に寄り添い力ウンセリングを行います。対話では焦らず原因を探り、利用者第一の姿勢を徹底することで安心感を提供し、より良いコミュニケーションを実現することを心がけています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者第一の姿勢を徹底することで安心感を提供

★  
星 ほし  
介護職員

★  
千 ち  
裕 ひろ  
さん

特別養護老人ホーム 大信「聖・虹の郷」

がけています。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

業務において常に挨拶と感謝を大切にし、自分がされて嬉しいことを積極的に実践しています。挨拶は必ず自分から行い、引継ぎでは漏れのない詳細な伝達を心がけ、次に働く人が快適に業務できる環境づくりに努めています。また、何かしただいた際には感謝をしっかりと伝え、職員同士が互いに尊重し合うことでチームワークを高め、利用者様にも丁寧に寄り添える好循環を生み出しています。

若手職員へメッセージ

初年度は新しい環境に馴染めるか、利用者様の介助ができるかなど不安が多くありました。しかし実際に働き始めると、周囲の手厚い支えや充実した初期教育により次第に不安は楽しさ



趣味・好きなこと  
お菓子作り

へと変わっていききました。業務を重ねる中で利用者様から「ありがとう」と言われる機会が増え、自分の行動に感謝の言葉を感じます。介護は大変という印象が強いですが、困難さだけでなく人の役に立ち成長を実感できる魅力的な仕事だと考えています。





## ココがキラリ!

どんなときでも利用者様の目線に合わせ、穏やかに声を掛けている姿は他の職員のお手本になる職員です。任された仕事に責任をもって取り組んでおり、とても頼りになる存在です。

(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様に「この人で良かった」「この人がいいな」と安心して頼っていただけるような支援を心掛けています。利用者様一人ひとりの気持ちに丁寧に寄り添い、相手の立場になって考え、利用者様の想いを汲み取り支援に繋げることで充実した生活を送っていただくこと。そして日々安心して過ごしていただけるよう、笑顔で思いやりを持って接して信頼関係を築くこ

とを大切にしています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

職員同士が安心して意見を言い合えるような雰囲気作りを心掛けています。職員間で積極的にコミュニケーションを図り、利用者様のその日の状況や気付き等の情報共有を行うことで、チームとして支援の統一を図っています。また多職種との連携を行い色々な視点からの情報を共有することで支援の向上、そしてチームワークの向上を目指しています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は利用者様の笑顔や「ありがとう」の言葉が大きな励みになる、とてもやりがいのある仕事だと思います。私が介護を志したきっかけは母親の介護でした。母親から「ありがとう」と感謝されることが嬉し

利用者様の想いを汲み取り支援に繋げる

特別養護老人ホーム おおつき  
グループリーダー  
増子 大希 さん



趣味・好きなこと  
サウナ



くて、母親と同じような方達の役に立てる人になりたいと思い介護士になりました。  
誰しも介護を志したきっかけ、核があると思います。それを忘れずに信念をもって仕事を続けていってください。一緒に頑張っていきましょう。



★★★  
**ココがキラリ!**

松林さんは、いつも明るい笑顔で利用者様に寄り添い、丁寧で温かい介護を提供する頼りになる職員です。職員への気配りも細やかでチームを優しく支えてくれる存在です。

(上司の方より)

利用者様の視点に立って考え、思いやりの気持ちを持ち、利用者様の心に寄り添う介護をすることです。利用者様がどうして欲しいのか、何をしてももらえたら嬉しいのかを考えることが大切だと思っています。私の配属先は、介護度の高い方が多いため、なかなか言葉で伝えることが難しい方がほとんどです。そんな中でも、利用者様が毎日安心して楽しく幸せな生活

利用者様と関わるうえで大切にしていること

どんな時も優しい声掛けや笑顔を忘れない

特別養護老人ホーム 星風苑  
ユニットリーダー  
松林美里さん



趣味・好きなこと  
音楽鑑賞

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

が送れるように、どんな時も優しい声掛けや笑顔を忘れないように日々心掛けています。

職員同士で声を掛け合いながら何でも相談や質問をしやすく、働きやすい環境を作ることです。積極的にコミュニケーションを図り、チーム全員で課題解決に取り組んでいます。職員一人ひとりの個性を認め、尊重し、互いに協力し合いながらより良いサービスが提供出来るよう、これからもチーム全員で努めていきたいと思っています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は、楽しいことばかりではなく大変なこともあります。利用者様の笑顔や「ありがとう」という言葉で、自分の仕事に直接誰かの役に立っていることを実感し、やりがい

感じる事が出来るとても良い仕事です。色々な利用者様と関わる中で、名前を呼んでもらえたり、会話が難しい利用者様が自分の声掛けでちょっと笑顔をを見せてくれたり、そんな小さな喜びも感じられる素敵な仕事だと思えます。大変なことも一緒に乗り越えて、これからも頑張っていきたいと思います。





## ★★★ ココがキラリ!

いつも笑顔でそして誠意をもって利用者様に寄り添う水上さん。利用者様や他職員からの信頼も厚く、ユニットリーダーとして何事にも前向きに取り組む姿はまさに「キラリ」と輝いています。  
(上司の方より)

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様と関わる際は、コミュニケーションを通して気持ちに寄り添い、普段との違い(変化)を観察し、利用者様の笑顔を一つでも多く引き出せるよう、自分自身も笑顔で接する事を心がけています。笑顔にはストレス軽減や免疫力向上等、心身の健康に良い効果が多くあります。今後も利用者様と笑いがいながら、そして小さな変化に気付ける【気付き】を大事

特別養護老人ホーム 万葉園  
介護職員  
水上 孝枝 さん

小さな変化に気付ける【気付き】を大事に

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

介護現場では、日々の挨拶や声かけを欠かさず、コミュニケーションの土台づくりを意識しています。こまめな情報共有を心がけ、判断を迷う場面では必ず確認する習慣を徹底。職員間でのお互いの負担を見逃さずに支え合い、ストレス軽減や業務負担が図れるように努めています。

若手職員へメッセージ

分からない事、不安な事があれば、気軽に先輩方に相談してほしいと思います。聞く事で理解することができるし、自分の知識や技術向上に繋がりが成長する第一歩、今後のより良い支援に繋がると思います。介護は



【人】対【人】の仕事なので、ときに失敗したり、悩んだり、辛い時があります。先輩方も誰もがそんな経験をしているはず。一人で抱えず周りを頼って話すことで自分自身のストレス軽減を図ってほしいと思います。介護は、利用者様から学び感じる事が多い仕事なので、辛い時ばかりではありません。人として成長できるので、自分自身の健康も大事にしながら介護経験をたくさん積んでください。



趣味・好きなこと  
サーフィン、リメイク、編み物



★★★  
**ココがキラリ!**

藪内君はマイペースな性格で、ゆっくり、穏やかな空気感があります。利用者様へ安心できる対応を大切にしていると感じます。利用者様の笑顔を引き出し、やりがいにつなげてほしいです。また、趣味も大事に楽しんでください。  
(上司の方より)

利用者様とかかわるうえで大切にしていることは、常に目線を合わせることに隣に座ること。必ずしも利用者様同士で会話できるわけではないので、利用者様の「話し相手」という立場を担いたいと思っています。介護をするうえでモチベーションを維持するためには「利用者様の存在」があります。利用者様がいるから、今の僕がいると思っていますので、利用者様に感

利用者様と関わるうえで大切にしていること

利用者様がいるから、今の僕がいる

特別養護老人ホーム みどりの郷  
介護リーダー  
**藪内 正人** さん

謝しながら接しています。

職員同士のチームワーク 向上に心がけていること

まずは、ユーモアを前面に押し出しています。ユニットリーダーとして、チームプレイをするうえで何が大切か?と考えたとき、楽しさややりがいを感じられるかは人それぞれなので、そこを理解しながらユーモアをもって「チームでケアすること」を考えていけたらと思います。利用者様の満足度を意識しながら、高いチームワークで利用者様の生活を支えています。

若手職員へメッセージ

若いうちは仕事から生きがいを見つけることは難しいかもしれませんが、先輩職員も「若い職員が楽しく仕事を続けるにはどうしたらいいか」を常に考えています。自分も最初は「続けら



趣味・好きなこと  
釣り (120歳までやる予定)

れないかも…」と思う日が多々ありましたが、思い切った新しいことをはじめたら意識がかなり変わった経験があります。悔しいことやうまくいかないことがこれからたくさんあると思います。短時間でも「忘れる時間」があるといいと思います! 経験上、プライベートを充実させると仕事もうまくいきます。





## ココがキラリ!

人を思いやる優しさと落ち着いた対応が魅力です。利用者様が自然と笑顔になるほど、大きな安心感と温かさを兼ね備えています。その誠実な姿勢は他の職員にとっても心の支えとなり、職場の雰囲気明るくしてくれる存在です。

(上司の方より)

私が、利用者様と関わる上で大切にしていることは、笑顔で寄り添い、その方の気持ちやペースを尊重することです。言葉だけではなく、表情やしぐさ等、小さな変化にも気づき、安心して過ごしていただけるよう環境作りを心がけています。また、「ここにいると落ち着く」と思っていただけのような温かい雰囲気を大切に、毎日が少しでも楽しく、心地よい時間になるよう支援しています。

利用者様と関わるうえで大切にしていること

グループホーム飯野の里  
ユニット副リーダー  
八巻 優希奈 さん

毎日が少しでも楽しく、心地よい時間になるよう支援

なるよう支援しています。

職員同士のチームワーク向上に心がけていること

職員同士のチームワーク向上の為に、私は日頃からこまめな声掛けと情報共有を心がけています。お互いの意見を尊重し、困った時はすぐに相談し合える雰囲気を作ること、ミスの防止や業務の効率化に繋がると感じています。また、感謝の気持ちを伝えることも大切に、小さなことでも「ありがとう」と言い合える関係作りを意識しています。こうした積み重ねが安心して働ける職場に繋がると考えています。

若手職員へメッセージ

介護の仕事は、身体的にも精神的にも大変なことはありませんが、利用者様の笑顔や何気ない一言が大きな励みになる、とてもやりがいのある仕事です。最



趣味・好きなこと  
歌うこと



初は分からないことばかりで不安も多いと思いますが、遠慮せず周りに相談し、少しずつ覚えていけば大丈夫です。チームで働く現場では、こまめな声掛けや情報共有が利用者様にとって安心安全なケアに繋がります。一人で抱え込まないことが大切です。一緒に楽しく介護の仕事頑張っていきましょう。



★★★  
**ココがキラリ!**

どんな時でも明るく柔らかな雰囲気  
が萌愛さんの持ち味です。一人  
ひとりに寄り添う支援で、思いや言葉、  
笑顔を引き出すのが上手く、萌  
愛さんの周りには穏やかな空気と笑  
顔が溢れています。  
(上司の方より)

特別養護老人ホーム 福島県やまぶき荘  
援助員  
渡邊 萌愛さん

性格や思いに寄り添った支援をすること

利用者様と関わるうえで  
大切にしていること

一人ひとりにこれまでの人生  
があったことを忘れず、性格や  
思いに寄り添った支援をするこ  
とです。そのため日々のコ  
ミュニケーションを大切にし、  
利用者様との信頼関係構築に努  
めています。利用者様が悩みを  
抱えている際、一番に相談した  
いと思える職員を目指していま  
す。また、レクリエーションや  
行事は利用者様が笑顔になる、  
楽しいものにできるよう心がけ

しています。

職員同士のチームワーク  
向上に心がけていること

支援の質の向上のためには、  
職員が働きやすい環境作りがと  
ても重要だと考えています。ど  
んな些細なことでも職員間、多  
職種間での報告・連絡・相談を  
忘れず、困った時はすぐに周り  
に頼るようにしています。その  
分、求められた際には真摯に  
応えることで、お互いに相談し  
やすい関係が築け、自分も相手も  
働きやすいと感じる環境作り  
に繋がると思っています。

若手職員へメッセージ

誰かの最期に立ち会うという  
貴重な経験をすることで、自分  
や家族の人生について考える  
きっかけができました。また、  
何より「人との繋がりを」感じ  
ることができると感じています。  
利用者様とそのご家族、自



趣味・好きなこと  
たくさん遊んで、た  
くさん食べること。

分と利用者様、多職種の上司や  
先輩、同僚。皆で協力し合っ  
てより良い支援を目指す、とて  
もやりがいや達成感のある仕事  
です。心身ともに大変なことが多  
いと思いますが、周りへの感謝  
と初心を忘れず、楽しみを見つ  
けながら一緒に頑張っていきま  
しょう。





# 介護施設表彰 概要

働きやすい、働きがいのある、働き続けたい職場づくり等、  
労働環境及び処遇の改善等について、  
優れた取組を行っている介護施設等を表彰します。

## 対 象

①労働環境及び処遇の改善（働きやすい、働きがいのある、働き続けたい職場づくり）等について、次のア～キの観点で優れた取組を行っている福島県内に所在する施設等。

- ア 継続性（一過性のものでなく継続的な取組）
- イ 独自性（先行事例に工夫を加えた取組）
- ウ 先進性（介護を取り巻く環境の変化を見据えた取組）
- エ 展開性（多くの施設等への横展開が期待できる取組）
- オ 模範性（他の施設等において模範となる取組）
- カ 一体性・全体性（職員全員に取組の意図や内容が浸透している取組）
- キ 実績・成果（必要に応じ取組内容の見直しが行われ、働きやすく、働きがいのある職場づくり、職員の入職増及び定着、利用者の満足度の向上につながっている取組）

②施設等の名称及び取組内容について公表可能な施設等。



---

# 介護施設表彰

---

受賞施設5施設を紹介いたします

※写真は各施設より提供されたものを掲載しております。  
撮影時のみマスクを外しております。

介護課長  
原 優子介護課長  
村上絵美副施設長兼介護部長  
林 勝博常務理事 統括施設長  
齋藤 茂樹

## 『わかば』業務チェックリストの項目

## 全職種対象

- ①あいさつ(9項目)
- ②言葉遣い(7項目)
- ③身だしなみ(8項目)
- ④社会人としての基本ルール(20項目)
- ⑤個人情報保護・守秘義務(2項目)
- ⑥虐待防止・身体拘束(4項目)
- ⑦感染症(3項目)
- ⑧事故・ヒヤリハット(6項目)

## 介護職対象

- ⑨共通事項(全ケアにあたって)(6項目)
- ⑩介護職員としての心構え・知識・技能(9項目)
- ⑪入所者の生活をより豊かにするために(9項目)
- ⑫緊急時に備えて(31項目) ⑬看取りについて(4項目)
- ⑭入所者の個性性を考慮した生活を確保するために(4項目)
- ⑮高齢者介護の専門性の向上(3項目)
- ⑯移動・移乗・体位変換(21項目) ⑰福祉用具の使用(3項目)
- ⑱食事介助・服薬介助・口腔ケア(22項目)
- ⑲排泄介助(17項目) ⑳入浴介助(19項目)

法人では、介護補助者として在留資格を持つ外国人も積極的に採用していて、現在10人以上が見られるようになりました。

厚慈会は平成23年設立の比較的新しい法人で、特別養護老人ホーム『国見の里』開設直後は職員の足並みが揃わず人材定着には非常に苦労しました。そこで、笑顔や挨拶、感謝、誠心誠意、思いやりを忘れないといった行動指針を定めて唱和する機会を設け、大切にしたい価値観を共有し業務のなかで実践をし続けることで、職員の一体感や共通の目標意識を高めてきました。また、新しく入ってきた職員に仕事を覚えてもらうためにチェックリスト形式の指導プログラムを準備し運用を続けたところ、4年ほどである程度の成果が見られるようになりました。

外国人の介護補助者には適用されませんが、採用が増えたパートの介護補助者には適用されない部分が増えてきました。少子高齢化による生産年齢人口の急減と超高齢社会のピークが重なる「2040年」に向けて、今後さらに幅広い人材確保が必要です。外国人も含めた介護補助者から介護福祉士を目指していく人を増やし、職員が意欲的に働き続けられるような環境づくりを進めるために、チェックリストを見直し入職後のキャリアパスの基準や条件を明確にしていくことになりました。

外国人の介護補助者に無理なく仕事を教えるために取り組みを行ったきっかけ

1年後の目標を明確にする  
『新入職者・育成マニュアル』を  
教育担当の職員チームで作成

## 施設概要



平成25年に社会福祉法人厚慈会が事業開始した特別養護老人ホーム。ショートステイ、デイサービスセンターなども併設している。平成29年には地域密着型特別養護老人ホーム「国見の杜」とグループホーム「国見の丘」もオープン。総勢185人が働く。

特別養護老人ホーム 国見の里 (国見町)

具体的な取り組みの内容

※やるべきこと、覚えることを  
プリセプターと新人が共有

チェックリストの見直しに当たっては、プリセプターと呼ばれる教育担当者がワーキングチームをつくり意見を出し合いました。新しくできた新入職者育成マニュアルは、これからの成長に期待を込めて『わかば』と名付けられ、令和元年から入職後1年間の新人の指標として使われています。最初の見聞きには、法人としてのあり方、福祉サービス事業者としての心構えに加えて、「1年後にどのような職員になりたいか」を新人自身に記入してもらいます。チェックリストに基づいて、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月の節目に自己評価とプリセプターによる評価を行い、面談の場を設けて不安や悩みがあれば受けとめて解決するようにしてきました。日本語のコミュニケーションに不安のある外国籍の介護補助者には「やってみせて」仕事を覚えてもらい、プリセプター不在のシフト時に「人によって指導内容が違う」と混乱が起きないように、指導ムラや教え漏れがあれば新人から申告できる仕組みにしているのも

特徴です。

『わかば』は全職種が対象ですが、介護職のみ対象のチェックリストも設けられています。今回の見直しで大きく変わったのは、介護職としてのスキルを必要とする項目（移動・乗乗、入浴、排泄、食事介助・投薬介助）に関しては、プリセプターの評価に加えて、各専門職がダブルチェックを行う点です。

例えば移動・乗乗は機能訓練指導員、食事・入浴・排泄は介護主任以上、服薬は看護師というように法人全体で介護職の新人育成に関わります。このチェックリストで新人職員は覚える内容が明確になり、できるようになると達成感が得られます。

得られた成果・効果

※職員の成長を支援しあう  
組織風土ができ働きやすくなる

プリセプターとなる介護職員は、ユニットリーダー（指導職4級）の階層です。プリセプターを取り入れるに当たっては、中堅以上の職員に対してのキャリアパスの再構築も行いました。

幅広い業務を抱えて日々仕事に追われる中堅職員は、指導マニュアルでもある『わかば』ができたことで、何をどこまで指

導するのがはつきりして迷いや負担が軽減しました。

新人職員に対してプリセプターは大きな影響を与えます。新人職員によい影響を与えられる先輩職員が育つことで、組織にとって好循環が生まれました。経験や知識、技術だけでなく、日本語のコミュニケーションスキルにもばらつきがある職員を1年で全員一定の水準まで引き上げることで、法人で働く職員全体の業務負担が軽減し利用者へのサービスも向上します。

『わかば』の運用後、外国人の介護補助者から、介護職員初任者研修受講の希望があり、実際に2名の資格修了者が誕生しました。法人では、無資格で介護補助者として入職した職員を「介護職員初任者研修」や「介護職員実務者研修」に研修扱い



で積極的に送り出し、費用面の支援もしています。勤務年数を重ねるごとに順調にできる仕事が増えて、介護補助者から介護職員にキャリアアップしていく職員も少なくありません。

新人職員の教育システムは、「将来どのような仕事をして、どのように成長していきたいか」のスタートラインです。職員の成長を支援しあう組織風土が醸成されたことが、取り組みの最大の成果とも言えます。

職員の声

新入職員の教育ツールが必要という声を聞いて『わかば』の作成を応援してきました。労働環境の改善という面において、上司と部下のコミュニケーションツールとして非常に効果的なものになっていると思います。あくまでも、『わかば』は拠り所であり、職員が成長する時に進むべき方向を確認する時の根拠になるものです。

常務理事 統括施設長  
齋藤茂樹さん

『わかば』のチェックリストがあることで、介護職として「どこまでできるのか」が誰が見てもわかるようになり、働く人も不安が少なくなったのではないかと思います。私も入職してから介護の資格を取り、認定介護福祉士になりました。人生のしめくりに立ち会うこともある介護は奥が深い仕事。もっと介護を好きになってくれる人が増えてほしいです。

介護課長  
村上絵美さん

以前は指導者の主観で評価が左右されていたので、ユニットによって新人職員の成長スピードに差が出ていました。『わかば』で目指すところがはっきり見えてから成長のばらつきが減ったと思います。以前は「どうやって育てたらいいんだろう？」と悩んでいた指導者もプリセプターの役割が明確になり指導の道筋がつけやすくなりました。

介護課長  
原優子さん



留学生  
ジェレシャ



留学生  
サラ



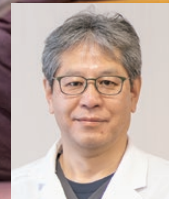
アシスタントマネージャー (介護福祉士)  
大沼 美恵子



マネージャー (看護師)  
紺野 春美



マネージャー  
今村 剛久



施設長  
佐久間 正

### 留学生のスケジュール

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30
日曜日	啓寿園																						
月曜日	学校												啓寿園										
火曜日	学校												啓寿園										
水曜日	学校												啓寿園										
木曜日	学校												啓寿園										
金曜日	学校												啓寿園										

留学生の奨学金制度を創設し  
外国人の介護福祉士を養成  
超少子高齢社会の人材確保へ

## 介護老人保健施設 啓寿園 (郡山市)

取り組みを行ったきっかけ  
介護福祉士養成校閉校  
のニュースに危機感

啓寿園を運営する社会医療法人あさかホスピタルをはじめ、あさかホスピタルグループでは長年、県内の介護福祉士養成校から学生の実習を受け入れ、次世代の人材育成を進めてきました。実習に来た学生が新卒で就職するケースも多く、実習が人材確保に直結している状況がありました。一方で、全国的に介護を志す学生数が減少し、県内でも「福島介護福祉専門学校（二本松市）が令和5年に閉校になる」というニュースが発表されたのを受け「人材確保に何らかの手を打つ必要がある」という判断に至りました。

郡山市内に3カ所ある介護福祉士養成校でも定員割れが続いている状況ですが、「介護福祉士を目指して来日する留学生」

### 施設概要



介護保険制度施行に先駆けて1991年にあさかホスピタルが開設した老人保健施設。医師の管理のもと病院の専門分野である精神疾患、特に認知症の専門的なケアを重視した介護サービスに加え、作業療法士や理学療法士、言語聴覚士などによるリハビリテーションを提供している。

は増えています。そこで、啓寿園では、郡山健康科学専門学校と連携し奨学金の制度を整え「留学生の支援」と「将来的に県内で働く介護福祉士の養成」に取り組みました。

啓寿園の職員は定着率が高く離職率は約6%程度です。しかし施設の立ち上げから30数年が経過した現在、長年施設の運営を支えてきたベテランスタッフの60代そして70代の介護職員も複数働いている状況があります。介護サービスの需要が増え続ける中で、これからも地域で安定的に介護サービスを提供するためには、若い世代の人材確

保が不可欠という判断が取り組みのきっかけです。

具体的な取り組みの内容

日本語と介護の各2年  
留学生を4年間支援

令和4年度から検討し、最初に留学生を受け入れたのは令和5年。介護福祉士養成校に入学を希望するフィリピン国籍の外国人に「オンライン面接」で適性を確認し2人を迎え入れることにしました。

2年間は、郡山健康科学専門学校で日本語学科で日本語能力試験（JLPT）「3級」までコミュニケーション能力を身につけてもらい、その間学費を奨学金として支給します。また、授業の合間の時間は、あさかホスピタルの厨房などでアルバイトしてもらっています。

日常的な会話ができるようになった2年後の令和7年に、留学生2人は郡山健康科学専門学校介護福祉学科に入学しました。啓寿園では実習生として受け入れながら、清掃業務などのアルバイトも続けてもらいます。

進学後は福島県の「介護福祉士修学資金等貸付事業」を活用しながら、国家資格・介護福祉士を目指すこととなります。養成校に入学してからのアルバイト

トは、「正面玄関の掃除機かけとテーブルといすを除菌」「居室・ホールの窓ふき」「シーツ交換」など、具体的な方法と所要時間を細かく決めて依頼するようにしています。

当初2年間は漢字の読み書きに苦労している様子もありましたが会話は比較的スムーズで、啓寿園が準備したスマートフォンアプリなどを活用することで、大きなトラブルもなく、馴染んでいくことができました。

さらに、令和7年には留学生2人を受け入れ、現在は4人の留学生が学校で学びながら啓寿園でアルバイトをしています。留学生は4人とも笑顔が絶えずフレンドリーで、仕事も一生懸命。利用者からも好意的に受け入れられ、施設を明るくしてくれるムードメーカーになりました。

得られた成果・効果

職員がやりがい再認識  
入居者の転倒減少も

留学生たちがアルバイトに入るのは、平日は午後3時30分頃から。土曜日は休みで、日曜日は8時30分から17時30分までのシフトに入ります。清掃などの周辺業務を任せられることができる

ようになると、介護職員が利用者のケアや記録などの専門業務に集中できる時間が増えました。また、従来はスタッフが担ってきた「マスク補充」などの感染症対策の業務を留学生が自主的にこなすようになり、業務の負担軽減にもつながっています。

最近行われた施設内の事故報告会では、留学生がいる時間帯に入居者の転倒などのアクシデントが顕著に減少していることが分かりました。直接的な介護はまだできなくても、留学生がアルバイト中にテーブル拭きなどをしながら、さりげなく利用者を見守ってくれたことが功を奏したのではないかと見られています。夢や希望をもって前向きに介護福祉士を目指す留学生の姿は、職員にとっても刺激になり、自分たちの仕事のやりがい

を再認識するきっかけにもなっています。

これから超少子高齢社会を迎える中で、介護福祉士を目指す留学生は、貴重な人材です。

留学生が介護福祉士として一人前に育つまでは長い目で見ることがあります。啓寿園では介護ロボットの導入や、管理栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士といった専門職による介護職のサポートなど、さまざまな切り口を試行錯誤しながら、ケアの質を向上するとともに、介護職員の処遇改善につなげていきます。



職員の声

留学生は、普段からアルバイトをしながら看護職の仕事を観察していて、感染症対策のマスク補充など自分たちに「できそうなこと」を見つけ積極的に取り組んでくれています。使用済みマスクの処理もいつの間にか完璧に覚えてくれました。拭き掃除の丁寧さは感心するほどです。留学生がいることで看護職の負担が減るだけでなく、利用者様の健康維持にもつながっています。

マネージャー（看護師）  
紺野春美さん

当初は留学生の受け入れに不安もありましたが、一生懸命にコミュニケーションしようという意欲があり、スマホの通訳アプリなども活用しながら、職員が支援しなくてもすぐに自分たちの仕事ができるようになりました。利用者様にも自分から明るく話しかけ笑顔を引き出しています。これからも長く一緒に働く仲間として、成長していったほしいと思います。

アシスタントマネージャー（介護福祉士）  
大沼美恵子さん

アニメや神社などの日本の文化が大好きで来日しました。言葉には自信がありませんが、周りの人たちが親切に教えてくれるので無理なく仕事を覚えることができています。時折、利用者様の方言に戸惑うこともありますが、やさしく受け入れてもらえているので毎日啓寿園に来るのが楽しみです。まずは国家資格の介護福祉士を取得するのが目標です。

郡山健康科学専門学校介護福祉学科 留学生  
サラさん、ジェレシャさん



地域包括支援センター 社会福祉士  
矢沢 光



事務局  
荒明 和也



介護職員  
三善 文江



席主任総務係員  
棚木 千弘



施設長  
谷川 公美

### 特別養護老人ホーム枝雪零苑の新しい福利厚生



熱中症予防の飲み物から  
資格取得、資産形成まで  
幅広い福利厚生を職員に提供

## 特別養護老人ホーム 枝雪零苑 (会津若松市)

※※ 必要とされている制度を  
新設し利用してもらおう

枝雪零苑は「しずり」と読み、木の枝などからすべり落ちてくる雪を表現した万葉集の言葉です。雪が溶けて水になって地面を潤し生命の源となるように、福祉の拠点として地域に役立つ、還元できる施設づくりを目指して平成12年に開設しました。特養の入所定員は90人で、約40人の職員が働いています。施設は市街地から少し離れた高台の団地であり、近くにコンビニやスーパーがありません。最寄りのコンビニでも車で5分ほどかかるために、「ちょっとした飲み物やお弁当を気軽に買に行けないのは不便だ」という声が職員から聞こえてくることがありました。以前、職員に「どんな福利厚生を希望するか」アンケートを取ったところ

#### 施設概要



温知福祉会が運営する特別養護老人ホーム。ショートステイ、デイサービス、地域包括支援センターの機能を持ち、総合的な福祉施設として地域に貢献している。また「会津中央病院」と連携し医療面でのサポートを受けながら情報交換を行っている。

「気軽に食べものや飲み物を購入できる仕組みがほしい」という意見が複数あったため、総務課で検討を始めました。また、令和7年度に職員の資質向上ならびに定着の強化を図ることを目的に、資格取得にかかる費用を全額もしくは一部補助する制度を整備しました。これまで資格取得にともなう研修は出張の名目で旅費を支給してきましたが、改めて制度化することでモチベーション向上につなげるのがねらいです。さらに、職員が将来にわたり経済的安定を図れるよう資産形成について情報収集をしました。

具体的な取り組みの内容

※ 自動販売機ベンダーや証券会社の協力で効率良く

「ちょっととした買い物」の対策には、ロビーに軽食や食品を購入できる「オフィスコンビニサービス」を導入しました。これは自動販売機ベンダーが提供するサービスで、棚から購入する商品を取って自動販売機で決済する仕組みです。

パンやカップ麺も準備されているので、お弁当を忘れた時でも店まで行かずに済みます。

自動販売機でペットボトル飲料等も販売していますが、職員の中症対策として、無料のドリンクサーバーを設置し、お茶だけでなくスポーツドリンクも選択できるようにしました。

資格取得に関しては、令和7年度は主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）の更新研修にかかる費用を受講終了の証明書提出で自己負担分を支給しています。介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修合格者の研修についても今年度は法人で費用負担することになりました。有資格者が増えることで、外部の方や入居者さんのご家族の信頼感にもつながられます。

「給与がなかなか手元に残らない」と嘆く若い職員が少なくありません。そこで法人が奨励金を支給し、少額でも毎月一定額を給与から天引きすることで老後資金、教育資金、住宅購入費用などにあてられるよう長期運用を図ります。最初証券会社による勉強会を開催して広く理解を呼びかけ、その後は希望する人に個別の説明をしてから給与天引きを始めました。

※ 得られた成果・効果  
安心して職員が成長し長く働き続けられる環境

これまでは各職員が自宅から水筒やペットボトルを持参し休憩室で水分補給をしていました。ロビーに無料のドリンクサーバーが設けられたことで、熱中症予防ができたことに加え、勤務前や退勤前に一息つくタイミングに活用されるようになり、職員同士のコミュニケーションのきっかけができるようになりました。併設する「オフィスコンビニサービス」には、栄養補助食品があり、「小腹を



満たしてもうひとがんばりしたい」時のエネルギーチャージ用に活用されています。商品補充は自動販売機ベンダーに任せることができるので、法人側には負担があまりないのもメリットです。

枝雪零苑は勤務年数が長い職員が多く、豊富な知識と経験を持つ人材が若手を育て、質の高い介護サービスを提供しています。今回、金銭的な心配をせずに上位資格取得にチャレンジできる制度が整ったことで、安心してキャリアを形成し働き続けられる環境づくりもできました。



職員の声

25年介護職として働いています。施設内で働いているとどんな介護サービスがあるのか知る機会が少ないので、視野を広くするために子育てがひと段落してから介護支援専門員（ケアマネジャー）の勉強を始めました。試験合格後に必要な「介護支援専門員実務研修」の費用を法人で負担してくれるのはとても助かりますし、挑戦する人が増えると思います。

介護職員 三善文江さん

ニュースなどで取り上げられているNISAやiDeCoに以前から関心はありました。今回、職場の福利厚生として資産形成を奨励金を出してサポートしてくれるということだったので、説明会に参加し自分なりに納得した上で試してみることにしました。金額は月1万円ですが、少額でも始めることで、社会情勢に関心を持つようになり視野が広がったと思います。

事務局 荒明和也さん

熱中症予防に効果的なスポーツドリンクは、ペットボトルだと飲み切るには量が多いので、こまめに少量を飲むドリンクサーバーは使い勝手がよく便利です。「オフィスコンビニサービス」は、お弁当を忘れた時などに時々利用しています。勤続17年になりますが、常に先をみすえて新しいことを取り入れているのが、この法人の良さだと思います。

地域包括支援センター 社会福祉士 矢沢光さん



管理栄養士  
大槻 帆乃香



介護福祉士  
吉原 翼

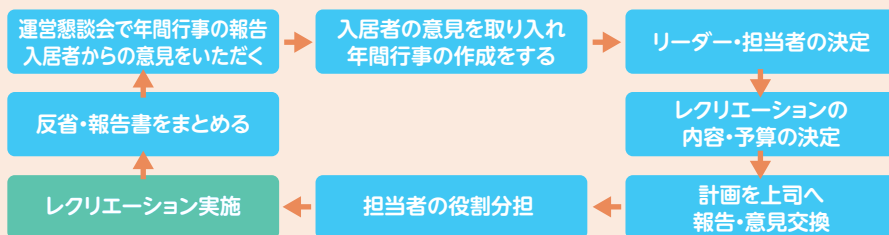


生活相談員  
大堀 聡美



施設長  
白井 恵理

## レクリエーション実施の流れ



多生苑西栄町は「特定施設入居者生活介護」の指定を受けた有料老人ホームで、入居者が日常生活を送る上で必要な介護保険サービスを提供しています。

会津稽古堂（図書館）や市役所、郵便局、銀行などが徒歩圏内にあり、散歩がてら商店街を散策したり、面会に来た家族や友人と買い物したり、外食したり、ドライブに行ったり、可能な限り自立した毎日を過ごすことができるのが特徴です。身体状況の変化に伴って外出が難しくなっても、入居者一人ひとりが生きがいを感じられるように、レクリエーションの充実に努め、全職員が工夫を重ねてきました。

同法人が運営する複数の介護施設では、歌謡ショーやマジック

「心が動く時間」を  
共有して楽しく働く

取り組みを行ったきっかけ

入居者の笑顔が  
何よりのモチベーション！  
レクリエーションで心をつなぐ

介護付有料老人ホーム  
多生苑西栄町  
(会津若松市)

## 施設概要



野口英世青春通りや七日町通りに近い会津の中心街にある介護付有料老人ホーム。会津中央病院を母体とする法人が平成23年に開設した。リゾートホテルのような上質な居住空間で、65歳以上の自立時から入所可能。必要に応じて介護と医療サービスを提供する。

クショーといった慰問を受け入れていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のために受け入れの中断を余儀なくされました。その後、職員によるレクリエーションに一層力を入れるようになりました。たとえ認知症で、ほんの少し前の出来事を忘れてしまおう人でも、「楽しかった」という感情は残ります。入居者の心の状態が安定することで、職員が前向きに明るい気持ちで介護などができるといふ効果も期待できます。

施設では「心が動く時間づくり」を大切に、年間計画を作成して、全職員が役割を持ってク

オリティーの高いレクリエーションを提供してきました。

具体的な取り組みの内容

※職員みんなで協力  
※反省は次年度に活かす

職員が華やかな和装を身につけ、抹茶をふるまう「茶会」は、お茶をたしなんでいた入居者からも好評。職員が着付けや作法についてのアドバイスを受けることもありました。和服姿の職員は入居者から「いい柄だね」「よく似合っているよ」と声をかけられ、なごやかなひと時を過ごすことができました。夏には浴衣の職員がレクリエーションに参加することもあります。

施設長自身が昭和の歌姫に扮する「美空ひばりショー」は、最後まで施設長だと気づかない入居者もいて大いに盛り上がりました。傘回しや皿回し、南京玉すだれなどの「曲芸ショー」、入居者も一緒に歌って踊る「フランダースショー」など、芸達者な職員が熱心に練習を重ねて、披露しています。毎年年末は、紅白チームに分かれた職員が懐メロを披露する「紅白歌合戦」が恒例です。若い職員が坂本九や北島三郎の名曲を歌い、ものまねも織り交ぜて笑いを引き出し進行。最後は、入居者が審査

員を務めて勝敗を決めています。「紅白歌合戦」の後に、入居者からは「笑ってばかりの1日でした。こんな施設は他にないよ」「若い頃のことを思い出して心が元気になりました」という感想が寄せられ、職員の励みにもなっています。各レクリエーションの実施後は反省点を振り返り、報告書にまとめて、年に1回開催する運営懇談会で報告します。入居者からの意見や要望を踏まえて次年度のレクリエーションを計画し、リーダーや担当者を決めていきます。演者にならない人も買ひ物係やポスター作成などを引き受けることで、レクリエーション成功のために職員みんなが参加できる体制をつくり、チームで盛り上げているのも大きなポイントです。

得られた成果・効果

※コミュニケーションと笑顔の絶えない職場に

「入居者様の笑顔が、私たちのやりがいです」「みなさんに楽しんでもらいたいから練習にも本気です！」と職員のモチベーションも上がり、明るく笑顔の絶えない職場づくりにレクリエーションが役立っています。クリスマス会では、手作りの



デザートバイキングが恒例です。カラフルなケーキ、プリン、ゼリーなどを美しく並べて、「食べる楽しみ」だけでなく、「選ぶ楽しみ」を感じてもらっています。「全部食べてみたい」「何にしようかな」と子どものような笑顔で迷う姿は、職員の心まであたたかくしてくれます。法人内では定期的に異動があり職員の入替わりがありますが、レクリエーションの取り組みが職場に馴染むきっかけになることもあります。それぞれの職員が人と人を知り、協力しあうことが、毎日の業務にも活きてくるのです。仕事上の課題や悩みを相談する機会は、年2回の施設長との面談があり、それ以外も普段からのコミュニケーションを密にすることで相談しやすくなり、「よりよい職



場環境づくり」がしやすくなりました。入居者の笑顔を引き出すためには、職員の健康も大切です。職員の定期的な健診結果の見方を看護職でもある施設長が個別に解説し早めの治療を呼びかけたり、入浴介護時の熱中症予防のため補給する水分を準備するなど、お互いに目を配ることも欠かせません。変化に気づきこまやかに声を掛け合いながら、職員が心身ともに健康で長く活躍できるような明るく楽しい施設を実現していきます。

職員の声

茶会での着物は、施設長がインターネットの動画を見ながら着付けをしてくれます。和服を着ると入居者の方の気持ちが華やぐのを感じて、私自身もうれしくなります。入居者さん自身の着物にまつわる記憶がよみがえってきて、会話の糸口ができることも少なくありません。会津という歴史ある地域らしい取り組みを、職員の私も楽しんでいます。

生活相談員 大堀聡美さん

車いすの入居者さんが増えてきたので、歩ける人と同じように楽しめる運動会をできないか試行錯誤しました。今年は担当医師と相談しながら、機能訓練を参考に無理なく参加できる競技を工夫してみました。レクリエーションに限らず、何か提案すると「やってみたら？」と自由に挑戦させてくれて、惜しみなく協力してもらえる「いい職場」です。

介護福祉士 吉原翼さん

行事食として地元の料理旅館「田事」の「めっぱめし」を提供し、郷土料理の「こづゆ」もつけてもらいました。おいしいものを食べて笑顔になっている入居者の姿を見ると、「この仕事をしていてよかった」と思えます。また、私は今まで抹茶をたてた経験はなかったのですが、職場の「茶会」でその魅力に目覚め、最近は家でも一服たしなむようになりました。

管理栄養士 大槻帆乃香さん



介護職員  
佐藤 知子



主任介護職員  
松本 やよい



生活相談員  
藤田 まどか

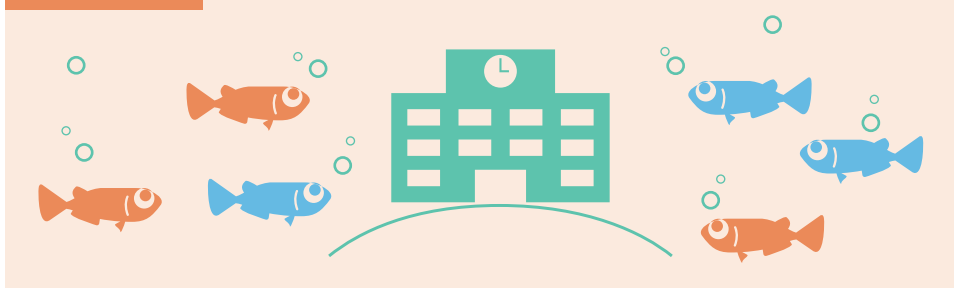


生活相談員  
倉本 まり子



管理者  
門馬 浩之

めだかの学校



高齢者と子ども、働く人、  
それぞれの持つ能力を  
発揮できる「居場所」を提供

デイサービス友遊Ⅱ（相馬市）

取り組みを行ったきっかけ  
法人の考え方を活かした  
デイサービスを運営

平成15年に創立した「NPO 法人ふれあいサポート館アトリエ」は、造形教室、陶芸教室から活動の幅を広げ、自然体験活動や児童センター、放課後学童クラブなどを通じて多くの子どもたちと関わってきました。

法人の目標は、生涯におけるライフサイクルの中で、一人ひとりの持つ能力を出し切れる場を提供することです。核家族化が進んで家族関係が希薄になり、孤独を感じる高齢者が増えるなど、多くの社会課題があるなかで、多世代の「居場所づくり」が一つの解決策になります。

東日本大震災の影響を受けた相馬市では、多くの医療施設・介護施設が被災し、無事だった介護保険施設にも定員を超える要介護の高齢者が殺到しました。

施設概要



昭和41年に創立した「相馬絵画研究所」を母体とする「NPO法人ふれあいサポート館アトリエ」が運営するデイサービス。「北町」（定員18人）と「南飯淵」（定員15人）があり、訪問介護と居宅介護事業所、介護タクシー事業も行っている。

平成23年に開設の予定で以前から準備していましたが、震災で1年遅れの平成24年と平成25年に立ち上げたのが2つのデイサービスです。職員確保にあたっては在籍中の職員が通信制で福祉の資格を取得したほか、ハローワークを通じて新たに職員を採用しました。

法人が目指すのは、子どもから高齢者までお互いの能力や資源を利活用できるように職員がサポートすることで生きがいを創造し、健やかに暮らせる地域社会です。長年培ってきた理念を全職員と共有しながら、デイサービスの運営を進める必要があります。

具体的な取り組みの内容

※ いざというときには  
子連れ出勤も受け入れ

現在、介護職員として働いているスタッフの前職は、ホテルスタッフや接客業など様々です。採用基準は「コミュニケーション能力があり、柔軟で多角的なものをとらえられる人」。就業前に「介護職員初任者研修」を取得してきた人もいますが、全くの未経験者も受け入れてきました。子どもの預け先が見つからない時には、職場で受け入れデイサービスの利用者と一緒に過ごすなど、柔軟に対応してきました。利用者や職員という関係にとどまらず、利用者が「お願いされる」「頼りにされる」関係性の中で役割を担うことで、生きがいを見出し、口数と笑顔を増やすことができました。

また、子育て中の職員が仕事と両立できるように、職場内でコミュニケーションを図りながら「長く続けていけるように」互いに配慮を重ねてきました。勤務年数が長くなることで「資格を取得したい」と意欲的な職員も出てきたことから、時間の確保や一部の費用面で法人も応援しています。

※ 高齢者から職員が学び  
笑顔で楽しく働く

デイサービスでは、梅干しや味噌づくり、旬の野菜や果物の収穫など、昔ながらの食文化を再現する活動をしています。これらの活動は、かつては地域や家族で行っていた恒例行事であり、利用者の心に活気を取り戻します。例えば、味噌づくりは、デイサービス利用者が蒸した米に麹菌を丁寧に混ぜて、寝かせて発酵させて、できた糀を子どもたちが作業を引き継いで塩と大豆を加え完成させていきます。職員が関わることで、貴重な伝統文化を共有することができ、その知恵を次世代につなげることもできます。なにより、一から一緒に作り上げることで職員たちも「ものづくり」の楽しさを味わうことができます。

得られた成果・効果

デイサービスは、利用者にとって娘や孫の家に来たような「ほっとする居場所」であってほしいことから、職員は制服ではなく私服で勤務しています。童謡『めだかの学校』の歌詞にあるように、「だれが生徒か先生か」わからない関係性のなかで、職員も成長してきました。人生百年時代を前向きに迎え

るためには、立場や年齢に関係なく誰もが生きがいと希望を持ち、すべての人が「主人公」として活躍できる仕組みが必要です。高齢者を「お世話される対象」として見るのではなく、「豊かな経験を持った学びの対象」としてとらえることで、どの職員もいきいきと笑顔で働くことができていると実感しています。「自分はただ役に立っている存在」「必要とされている存在」であると利用者を感じてもらうことで、デイサービスが心の拠り所、行きたい場所になり、介護を受け入れてもらいやすくなります。このような関わりを続けることで、大きな施設では機械浴だった利用者が、ここでは介助を受けながら自ら浴槽を跨いで入浴できるようになったこともありました。残存能力を引き出したことで職



員たちも、これまでの関わりが間違っていないかったと自信をもつことができました。盲導犬協会で訓練されたラブラドルレトリバーによるアニマルセラピーや、水墨画教室・陶芸教室でアートセラピーも取り入れながら、「長生きしてよかった」と利用者が実感できる居場所をつくり、異世代交流の場を設けながら、やりがいをもって働ける環境づくりを進めていきます。

職員の声

専門学校を卒業してから長く介護の仕事をしてきました。子育てと両立するために転職しパートとして働き始めて9ヶ月になります。子どもの絵画教室のお手伝いをする日は、そのまま自分の子どもを迎えに行けるなど、融通をきかせてもらっています。高齢の利用者さんからお料理を教えてもらうのも楽しみです。

介護職員  
佐藤知子さん

接客業をしていましたが、介護に関心があり無資格で就職して8年になります。今は介護福祉士の資格も取得しました。この職場は子どもたちと高齢者の交流が盛んで、世代間を取り持つのは楽しい仕事です。私の子どもが小さい頃は、預け先がない時に子連れ出勤をしたこともあり、いい思い出になっています。

主任介護職員  
松本やよいさん

東日本大震災で当時勤務していたホテルが休業状態になり、「介護職員初任者研修」を受けて就職しました。これからさらに高齢化が進み必要とされる仕事だと思ったからです。ここは利用者さんと職員の垣根が低く、アットホームな雰囲気です。就職後に介護福祉士を取得して相談員になりました。

生活相談員  
藤田まどかさん



## 第6回 キラリふくしま介護賞 授賞式

日時：令和7年11月10日(月) 開式 13時30分

会場：ウェディングエルティ (1F スクエア)

令和7年11月10日に、第6回キラリふくしま介護賞授賞式を行いました。会場には職員表彰27名、施設表彰5施設の受賞者が参加されました。また、授賞式の様子をオンラインでライブ配信(22ヵ所)しました。

当日は知事が出席し、日頃の業務への感謝とねぎらいの言葉とともに、一人ひとりに表彰状が授与されました。受賞者代表の挨拶では、介護職員表彰受賞者の遠藤さち様から「素晴らしい介護という仕事の魅力とやりがいを伝えていけるよう日々精進してまいります」、介護施設表彰受賞者のデイサービス友遊Ⅱ倉本まり子様から「広い視野を持ってさらに新しいムーブメントを起こしてまいります」と力強いお言葉をいただきました。

受賞された介護職員の皆様、施設・事業所の皆様、おめでとうございます！



### 主催者挨拶福島県知事



内堀雅雄福島県知事の挨拶

### 介護職員表彰



参加者27名、全員と表彰状の授与と記念撮影

### 介護施設表彰



参加施設5施設(8名)、全員と表彰状の授与と記念撮影

### 受賞者代表挨拶



介護職員表彰 受賞者代表 速藤さち 様によるご挨拶



介護施設表彰 受賞施設代表 デイサービス友遊Ⅱ 倉本まり子様によるご挨拶



## 第6回 キラリふくしま介護賞 受賞者紹介

---

発行 令和8年2月

発行者 福島県保健福祉部社会福祉課  
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号  
TEL 024-521-7322 FAX 024-521-7917

制作 株式会社 山川印刷所